

令和4年3月10日

深川小学校保護者様

### 令和3年12月学校評価アンケート集計結果及び改善プランについて

長門市立深川小学校  
校長 大塚 準

平素より本校教育の推進に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、12月に実施しました今年度2回目の学校評価アンケートでは、保護者の皆様に御協力いただき、大変ありがとうございました。先日の学校運営協議会にて、アンケートの集計結果と改善プランについて報告し、今後の対応について検討いたしましたので、下記のとおり御報告いたします。

#### 記

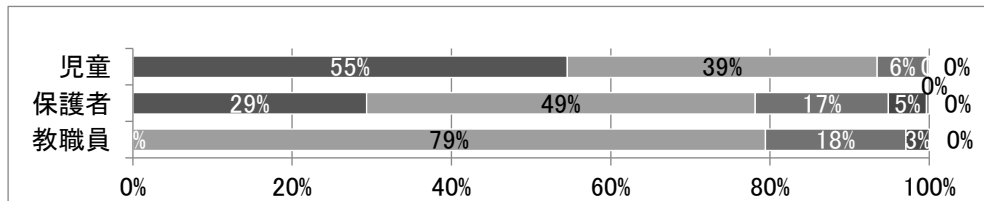
#### 1 アンケート実施概要

- (1) 実施日 令和3年12月14日～23日
- (2) 実施対象 児童 470名 保護者 470名 教職員 34名
- (3) 回収数 児童 460部 保護者 293部 教職員 34部
- (4) 回収率 児童 97.8% 保護者 62.3% 教職員 100%

#### 2 項目別アンケート集計結果及び考察 (○)、並びに改善プラン (☆)

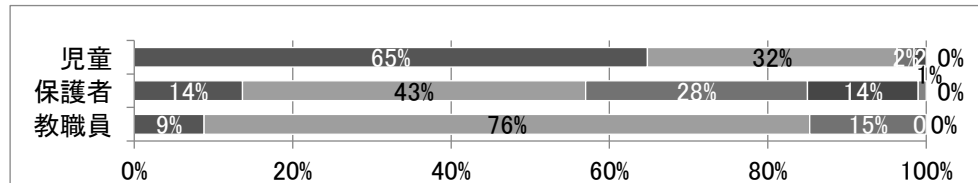


- (1) 児童は、『笑・自・気』あいさつ』をしているか。  
12月



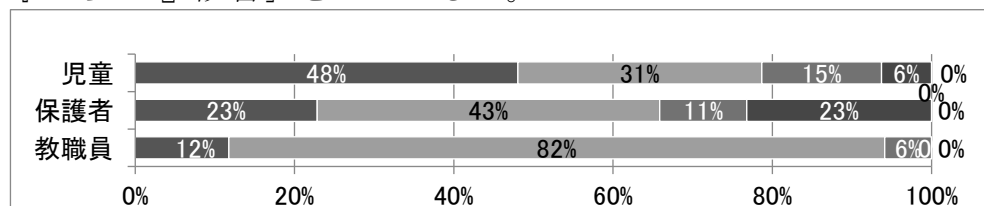
7月との比較 (肯定的回答) 児童+2P、保護者±0P、教職員+2P

- (2) 児童は、『だ・い・す・き』そうじ』をしているか。  
12月



7月との比較 (肯定的回答) 児童+2P、保護者+2P、教職員-4P

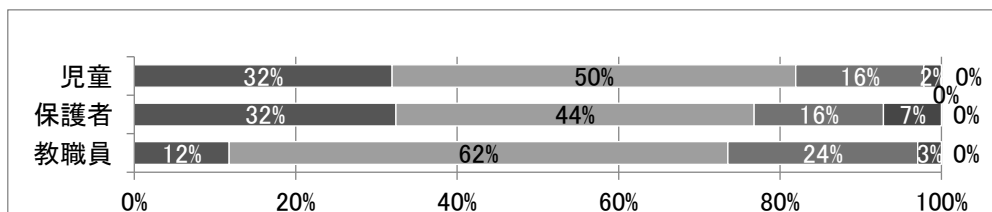
- (3) 児童は、『いち・ご』読書』をしているか。  
12月



7月との比較 (肯定的回答) 児童±0P、保護者+19P、教職員+7P

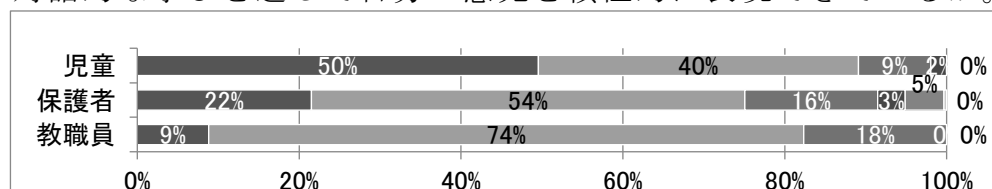
- チャレンジ目標に関する質問項目では、特に(3)読書の保護者・教職員の評価が高くなっており、学校だけでなく、家庭での読書習慣の取組の活動の成果も見られる。
- ☆ 挨拶については、俵山・深川みすゞ学園で共通した取組を推進します。掃除については、正しい掃除の仕方の定着を図るとともに、縦わり班掃除と月一度の地域との外庭掃除を継続します。読書については、各ボランティア団体と連携しながら、今後も家庭と連携した取組の充実を図ります。

- (4) 児童は、授業の構え（筆箱の中身・1分前着席・次の時間の用意）ができていますか。  
1 2 月



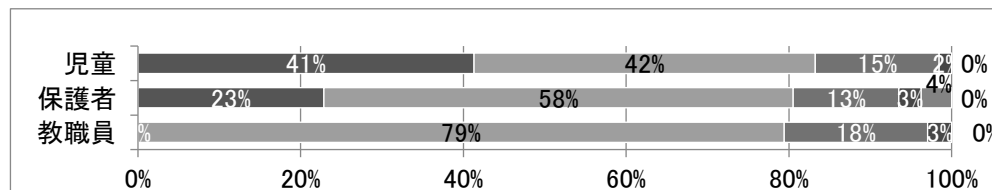
7月との比較（肯定的回答） 児童+1P、保護者±0P、教職員-7P

- (5) 児童は、対話的な学びを通して自分の意見を積極的に表現できていますか。  
1 2 月



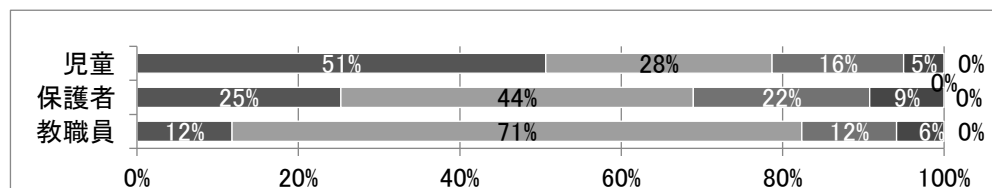
7月との比較（肯定的回答） 児童+2P、保護者+2P、教職員-6P

- (6) 児童は、人の意見や行動に流されず、自分で考えて判断し、正しく行動していますか。  
1 2 月



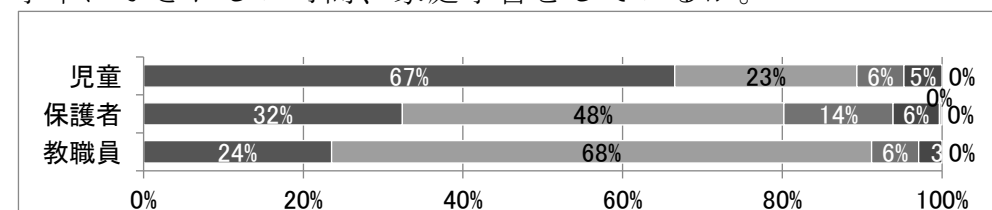
7月との比較（肯定的回答） 児童+1P、保護者+3P、教職員±0P

- (7) 児童は、「深川deチャレンジ」など体力向上に取り組んでいるか。  
1 2 月



7月との比較（肯定的回答） 児童±0P、保護者+5P、教職員+11P

- (8) 児童は、学年にふさわしい時間、家庭学習をしているか。  
1 2 月

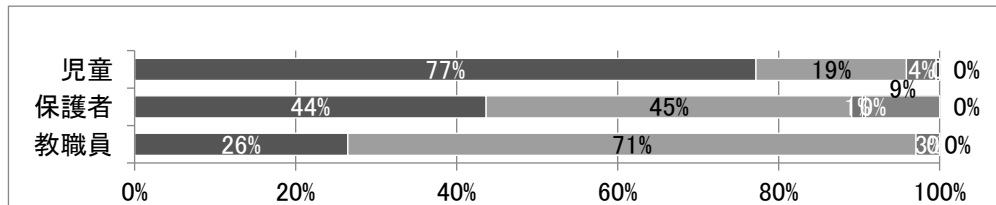


7月との比較（肯定的回答） 児童+6P、保護者+8P、教職員+1P

- 児童に関する項目では、項目(7)体力向上(8)家庭学習は、評価が高くなった。特に(7)については、学校や家庭での運動習慣の定着に向けた様々な取組が浸透しつつあると考える。一方、(4)授業の構えについては、学校での児童の様子から継続した取組の必要性を感じている。
- ☆ 授業の構えについては、まず教員が授業の始業・終了時刻を守ることを徹底し、5分休憩を確保した上での過ごし方の定着を図ります。体力向上及び家庭学習については、学校でも家庭でもしっかり取り組めるよう、取組の共通理解を図り連携して習慣化の確立をめざします。

(9) 教師は、分かりやすく勉強を教えているか。

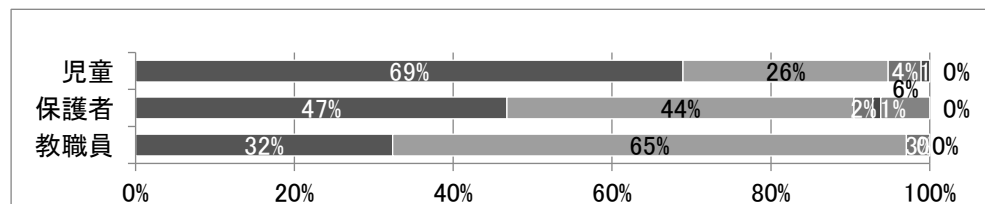
1 2 月



7月との比較（肯定的回答） 児童－1 P、保護者－1 P、教職員＋6 P

(10) 教師は、児童のよさをよくほめたり認めたりしているか。

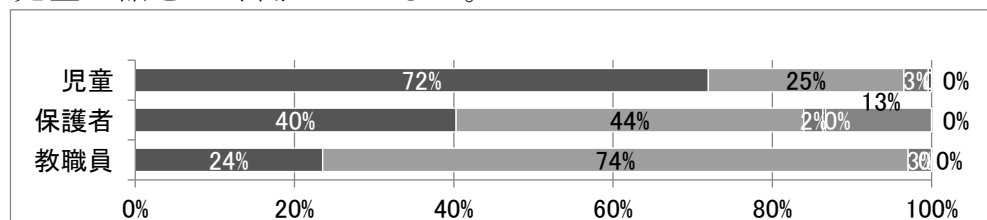
1 2 月



7月との比較（肯定的回答） 児童±0 P、保護者＋5 P、教職員±0 P

(11) 教師は、児童の話をよく聞いているか。

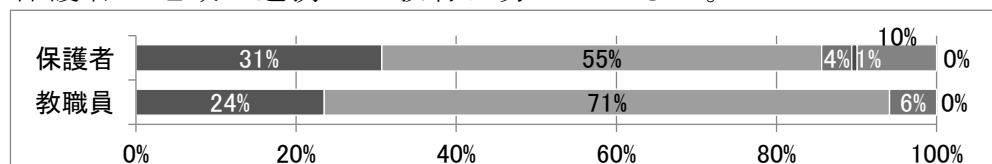
1 2 月



7月との比較（肯定的回答） 児童＋3 P、保護＋3 P、教職員＋7 P

(12) 教師は、保護者・地域と連携した教育に努めているか。

1 2 月



7月との比較（肯定的回答） 保護者＋4 P、教職員－1 P

- (10)(11)については、7月の結果と比べると児童・保護者の肯定的回答が増えた。前回の結果を受けて教職員全体で称賛のあり方の共通理解や相談の機会の確保に努めてきたことへの一定の成果だと考える。

- ☆ 今後も学校全体で褒める機会を増やしたり、共感的に話を聞いたりすることを継続していきます。また、地域と連携した教育については、学校から発信される情報を家庭と地域がより共有できるよう紙媒体の活用等を通し努力していきます。

### 3 自由記述のまとめ及び改善プラン

※ 主なものを抜粋しています。

意見	改善プラン
<p>(1) 雨の日に用があり迎えに行くことがあるが、駐車場が混雑していて停められないので、グラウンドを開放するとかはできないか。</p>	<p>現在、雨天時にお迎えの車で混雑状況になることがありますが、運動場は、教育活動で使用する施設であり、ぬかるんだ地面に自動車が多く入ると翌日以降に轍が残り、児童のけが等の原因につながってきます。雨天時のたびにグラウンドを確実に整備することも難しいため、現段階では、グラウンドの開放は考えておりません。御了承ください。</p>
<p>(2) 子どもの挨拶ができていない。</p>	<p>児童・教職員だけでなく、地域からの好評価もあります。一部には「挨拶をしない」という意見もありますが、絶えず声かけを続けることが大切だと考えます。担任から再度誰にでも挨拶をすることができるように呼びかけるとともに、保護者の方からも挨拶をしていただくよう声かけを御願います。また、よい挨拶ができた児童を、その場でぜひ褒めて下さい。</p>
<p>(3) 女子だけでなく、男子も制服の下に体操ズボンを履いて行くことを許可、または、着替えのスペースを作るなど配慮して欲しい。息子が着替えを見られ、下着の色などをからかわれる。体育のある日は、必要以上に登校を急ぐこともある。他の子も周りの目を気にして早く着替えるとも聞く。性教育の観点からも見直しをして欲しい。</p>	<p>制服ズボンの下の体操ズボンを穿く二重穿きは、適正な服装ではなく、また重ね着により窮屈さを感じたりトイレの時に困ったりすると思われるため、許可はしないこととします。</p> <p>今後の着替えについては、高学年のみ使用していた更衣室を学年を問わず使用可能にする等、検討していきます。また、身に着けている衣服をからかう等、相手が不快になるような友達関係は良くないことを、機会を捉えて指導します。</p>
<p>(4) 健康診断の結果を夏休みに入る前に配付してもらえると助かる。1学期の個人懇談が8月にあるが、保健関係は病院の診断・押印は必要なので、休暇を取って連れて行く必要があり、早く配付してもらえる方がありがたい。</p>	<p>来年度の健康診断は6月中に終了するため、1学期内に配付することは十分可能です。保護者にも余裕をもって受診していただくように配付します。</p>
<p>(5) 算数の丸付けを自分でするように、先生に提出したものか、まだなのかが分からなくなった。子どものモチベーションにもつながるので、確認した場合はスタンプ（大きい分かりやすい物）だけでも押して欲しい。</p>	<p>宿題について、お子さんの学習の定着状況を把握していただくために、御家庭でも確認していただきたいと思います。時間がとれず毎回確認できない場合もありますが、学校でも確認したことが分かるようにしていきます。宿題を提出したかどうか不安なときは、お子さんに話を聞かれてください。</p>